

平成 25 年 12 月 25 日

浪江町長
馬場 有 様

自由民主党福島県議会議員会
ふくしま復興本部長 杉山 純一

要望事項に対する措置状況について (回答)

貴自治体におかれましては、日頃より東日本大震災・原発事故からの復旧復興にご尽力を頂いておりますことに、衷心より深く感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、本年の初めから 4 月下旬まで、貴自治体を始め県内の各自治体を訪問させていただき、復興に関する様々なご要望をお伺い致しました。頂きましたご要望は、県選出自民党国会議員団を通して国（政府）へ対応を求め、一部はご回答をさせて頂くと同時に、自由民主党東日本大震災復興加速化本部との協議を重ね第 3 次提言として取り纏められ、去る 11 月 11 日に政府に申し入れが行われたところであります。

未だに個々のご要望に対し、明確な政策や結果として具体的な形で表れていない点もございますが、この度の申し入れを一つの区切りとし、いただきましたご要望についてご回答させていただきます。

ご要望をいただいてから今回の作業まで時間を要したことについて、衷心より深くお詫び申し上げます。

今後も、自由民主党福島県議会議員会ふくしま復興本部として復興の加速化に向け、皆様と共に全力で取り組んで参りますので、これまで以上のご指導、そしてご協力を賜ります様お願い申し上げます。

記

回答内容 別紙「復興に関する要望に対する対応表」

以上

自由民主党福島県議会議員会

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-002

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	生活環境の整備のための公的な医療機関の設置		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（重点要望 2）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 5 7 3		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	生活環境の整備のための公的な医療機関の設置		
要望事項	内 容	<p>町民が帰町を判断する上で重要視するものとして「健康への不安」があげられる。帰町を促進するためには、除染やインフラ復旧が重要であることはいうまでもないが、住民の恒久的な健康管理を行う医療施設が整備されないことには真に安心した暮らしを取り戻すことは出来ない。</p> <p>全町避難の中から帰町開始時に併せ民間医療施設が再開することは非常に困難であることから、安定した医療体制の確保のためにも国設・国営での診療施設の整備をお願いしたい。</p> <p>また、放射線に対する不安を払拭するためにも、放射線に特化した医療施設や研究施設の設置をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>○住民意向調査（平成 2 5 年 1 月）において、戻らないと決めている方の、その理由には「医療機関の不安」を上げる者が 54.8%を占めている。</p> <p>○帰還促進のためには安心して身近に通える医療機関は絶対に必要である。（放射線量・原発の安全性の不安、住宅の汚損・劣化に次いで多い数値）</p>
	問題・課題	<p>津波被災、原発被災を受けている事情から、民間医療機関の再開には内装工事、配管設備、空調・電気設備の復旧工事には多額の費用がかかる見通し。帰町開始時に再投資しての営業再開は困難。</p>

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日	平成 25 年 5 月 24 日			
	回答省庁・県	省庁等名称	福島県病院局	担当部署	病院経営改革課
		担当者		連絡先	
	回答区分	可/ 不可 /その他	記述	国営での診療施設整備要望のため。 放射線に特化した医療施設や研究施設も、 県立病院事業として実施不可能のため。	
	措置事業名等		関連法令等		
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-005

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	県内借上げ住宅に関する制度等の改善		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（重点要望 5）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 5 7 3		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	県内借上げ住宅に関する制度等の改善		
要望事項	内 容	①契約更新の確実な実施 ②住み替えの場合の基準の緩和 要望書等 添付（有 / 無）	
	関連法令	災害救助法	
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内の借上げ住宅には、約 4, 2 0 0 世帯の町民が暮らしている。 ○ 中でもいわき市には、8 9 3 世帯（4/17 現在）と最も多くの町民が避難しており、双葉郡の他の町村からの避難者も多いため住宅事情が逼迫している。 ○ 住宅の需要が高まる中、貸し主の中には、賃料が固定されている借上げ住宅にこれ以上の協力はしないと契約更新を拒否するケースが出てきている。 ○ また、大手仲介業者の中には、今後借上げ住宅には協力しないと明言するところもある。 ○ 来年の 3 月には大量の契約更新が見込まれており、契約更新がなされなければ、大勢の人が退去を迫られる事態になる。 ○ 借上げ住宅の住み替えに関しては、1 度だけで、しかも県外から県内への移動、就職等に伴い地元になくなる場合のみとの基準が示されている。 ○ 避難当初やっとの思いで探した物件が手狭で、ストレスが多く住環境を改善したい場合や、仕事や学校の関係でやむを得ず何度も移動しなければならない場合など、現行制度では対応が出来ない。 ○ 上記住み替えの場合、東京電力では家賃の賠償を確約しているにもかかわらず
------	-------	---

	<p>らず、相談窓口では就労、就学による移動は対象にならないと回答するなどあいまいで不誠実な対応に終始。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ また、賠償が不透明なため、高齢者や無職者の場合は、契約ができない。 ○ 町にも4月以降、住み替えに関して数十件の問い合わせが寄せられているが、ほとんどの要望に対しノーと言わざるを得ない状況。 <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの足音がうるさいと苦情を言われ、そのことで妻と子どもが体調を崩してしまい引っ越そうとしたが、すでに1度住み替えをしており、借上げは対象外。通常のアパートも無職であるため貸せないと言われた。 ・病気がちで目が悪い父がおり、今まで2階暮らしを我慢して、やっと自分で条件の良い住居を見つけたが住環境の改善であり住み替え不可と言われた。
問題・課題	<ul style="list-style-type: none"> ① 固定的な家賃基準、低廉な仲介手数料 ② 宅建業協会、大手不動産業者等との連絡調整不足 ③ 高齢者や無職者などの弱者に対しても一律の基準を適用していること

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称		担当部署	
		担当者		連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算(概算)				
	スケジュール				
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-006

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	復興庁及び福島復興再生総局、福島復興再生総括本部の各省庁に対する指導権限の強化		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (1-1)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	復興庁及び福島復興再生総局、福島復興再生総括本部の各省庁に対する指導権限の強化		
要望事項	内 容	各省庁が本来の担当分野での解決を果たすことができるよう、復興庁及び福島復興再生総局、福島復興再生総括本部の権限の強化を図ること。 要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	原子力災害の課題が山積するものの、各省庁が積極的に対応する状況に至っていない。
	問題・課題	原発災害被災自治体が孤立する状況にある。総理直轄となる位置づけを強め、各省庁に対する指導権限の確立と強化を図っていただきたい。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等			関連法令等		
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

福島復興に資するよう求めてまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-007

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	復興庁内の原発災害対応体制の強化		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (1-2)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	復興庁内の原発災害対応体制の強化		
要望事項	内 容	全省庁からさらに一層、第一線級の人材を集中投入するとともに、原発災害克服のための施策体系を整理し、それに応じた組織体制を構築していただきたい 要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無 ()	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	原子力災害の政策課題を、誰でも理解できるよう体系的に管理し、各省庁を巻き込み具体的な解決策を立案する体制となっていない
	問題・課題	実現するためにも、課題解決能力と意識に富んだ人材リソースの活用をさらに強化するとともに、担当分野ごとの班編制を強化し、目に見える形で進展させることが必要

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等			関連法令等		
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-008

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	迅速に原子力災害に対応するため、福島復興再生総局へのより一層の権限と体制強化		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称		浪江町（1-3）			
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長		
所在地		二本松市北トロミ573			
連絡先		電話番号	0243-62-0123	FAX番号	0243-22-4218
要望事項		迅速に原子力災害に対応するため、福島復興再生総局へのより一層の権限と体制強化			
要望事項	内容	原子力災害対策へ迅速な対応を図るため、被災地の課題や実情を把握している福島復興再生総局のさらなる権限と体制強化を願いたい 要望書等 添付(有) / 無)			
	関連法令				
	所要経費(概算)				
	スケジュール				
	希望回答期限	平成25年5月末			
要望先省庁・県		省庁名		担当部署	
		担当者		連絡先	

要望事項	現状・背景	被災地の状況について、復興庁本庁や福島復興再生総括本部では把握が困難であり課題への迅速な対応が得られていない
	問題・課題	福島復興再生総局が現地の実態を踏まえて復興庁本庁等と課題認識を共有するため体制強化を願いたい

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等				関連法令等	
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
スケジュール						
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-013

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	復興交付金制度の原子力被災地での活用見直し		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（Ⅱ-4）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	復興交付金制度の原子力被災地での活用見直し		
要望事項	内 容	<p>福島第一原発や放射能の不安から町へ帰還しないと考えている方も多くおり、空き家・空き地を想定したまちづくりの検討をする必要がある。復興交付金事業である、被災市街地復興土地区画整理事業はその解決に有効な手法と思われるが、原発被災地域は利用できないため、活用できるよう制度の見直しをお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付(<input checked="" type="checkbox"/> / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	復興交付金は通常災害を前提とするに留まる。国が定める避難地域復興再生計画では既存予算で措置されたものに記載が限定される方針であり、前向きな取組みが被災者に示せない状況にある。
	問題・課題	<p>原発被災地においては、事故収束が見えない原発への不安などのため、避難先へ永住するなど、町へ帰還しない人が相当な割合に上ると予想されており、空き地、空き家が、これまで例のない大変な数で出現すると思われる。</p> <p>また除染により十分な線量低下が見込めない建物があれば、解体による除染等も実施しなければならない。これらの状況を踏まえて町づくりを進めていかなければならない。</p>

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等			関連法令等		
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

様々な施策の中で、地域の復興再生が図れる様、引き続き求めて参ります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-014

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	福島第一原子力発電所の廃炉までのリスクコミュニケーション		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称		浪江町（Ⅲ-1）	
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地		二本松市北トロミ573	
連絡先		電話番号	0243-62-0123
		FAX番号	0243-22-4218
要望事項		福島第一原子力発電所の廃炉までのリスクコミュニケーション	
要望事項	内 容	<p>帰還の判断や、帰還後の避難行動の判断材料とするため、廃炉までにどのようなステップがあり、それぞれがどのような意味を持ち、どのような課題を抱えているのか、ステップごとにどのようなリスクがあるのか、また再度の地震や津波がおこった場合にはどのようなリスクがあるのかを詳細かつ分かりやすく示していただきたい</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="radio"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県		省庁名	担当部署
		担当者	連絡先

要望事項	現状・背景	福島第一原発の廃炉までの工程は、現在は単なる技術的な作業が示されているだけであり、住民が帰還して生活するかどうかを検討する材料とはならない。
	問題・課題	福島第一原発の事故収束、プラントの安定確保は被災者の生活再建の判断材料として最も左右される内容であるが、現在提示されている資料では十分な検討ができない。被災者目線にたった情報提供の在り方の構築が必要

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署
		担当者			連絡先
	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-015

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	徹底的な除染の実施、山林や河川を含めた実施・継続		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（Ⅲ-2）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	徹底的な除染の実施、山林や河川を含めた実施・継続		
要望事項	内 容	<p>本格除染を早急に実施するとともに、農業用水や飲料水の水源となる山林や河川についても除染を実施すること。また、セシウムが残った場合、残留実態に即した除染を追加的に実施すること。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付(<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>来年度までの除染方針しか明確になっておらず、子どもが安心して暮らすことが出来る地域とするには、山林や河川（河畔、ダム、ため池）の除染は不可欠である。</p>
	問題・課題	<p>初期除染で残留した物質がある場合は、適切な手法で取り除くことが必須となっているが、それらの方針が明確化されていない。</p>

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等				関連法令等	
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

必要な除染が効果的になされるよう引き続き要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-016

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	放射性廃棄物・汚染土壌等（建設副産物含）の減容化の早期実現		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（Ⅲ-3）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	放射性廃棄物・汚染土壌等（建設副産物含）の減容化の早期実現		
要望事項	内 容	<p>土壌などの不燃物が膨大に発生するため、実効性が確立されているロータリーキルン炉など、不燃物に対するセシウム分離施設を早期に設置いただきたい。建設副産物も同様に処理願いたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>国はいずれは不燃物についても減容化を図る方針だが、中間貯蔵施設の設置に時間を要することから、計画を前倒しし、不燃物についても減容化することが必要。</p>
	問題・課題	<p>中間貯蔵施設が設置されないため進まない他地域の除染も、この方策により加速することが必至。</p> <p>ロータリーキルン炉などによる減容化施設の早期建設</p>

要望	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署
		担当者			連絡先
先からの回答内容	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
	その他事項・付記				

【ふくしま復興本部意見】

中間貯蔵施設整備と併せ、効果的な対策を要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-017

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	飲料水等の安全と安心の確保		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町（Ⅲ－４）		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	飲料水等の安全と安心の確保		
要望事項	内 容	<p>土壌などの除染だけの取組みだけでなく、生活に欠かすことのできない、飲料水や農業用水などへの対策も必要であることから、住民の放射性物質による不安を払拭できるよう、復興庁内に放射性物質の低減を総合的に扱う、放射性物質汚染の担当チームを設置いただきたい。</p> <p>また、町の水源は高濃度汚染地域に位置していることから、安全と安心確保のための放射性物質除去設備を国の責任の下、整備願いたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (有) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費（概算）		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	浪江町の水源である山間部は高線量地区にある。上水道の取水場も線量の高い地区にあることから、住民意向調査や住民説明会において、飲料水や農業用水の放射能汚染に関する心配のご意見が多い。
	問題・課題	浪江町の主要水源は汚染度の高い地域に存在。 現状は取水場から放射性物質が検出されていないことを理由に国は措置していないが、住民が戻る判断をするためには、安心して水が飲めることが大前提となるため、早期の克服を図りたい。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等				関連法令等	
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

安心安全確保に必要な施策を引き続き要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-018

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	原子力損害賠償紛争審査会の議論の再開と、新基準の追加		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (IV-1)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	原子力損害賠償紛争審査会の議論の再開と、新基準の追加		
要望事項	内 容	<p>賠償に対する指針が途中で止まっており、東京電力の対応に依存する形となっている。十分な審議が尽くされていない精神的損害、さらにはADRや東京電力が対応した事例の指針化を図りたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>原発事故により被った損害については東京電力(株)により賠償されることになっているが、個人によって賠償が認められないケースがあるなど、対応に不平等さが生まれている。</p> <p>賠償が東京電力任せになっており、被災者は非常に苦慮している。</p>
	問題・課題	<p>東京電力に明確な拘束力を持たせる役割を持つ「指針」内容を強化し、ADRを一般住民が無理に活用することがないような状況としていただきたい。</p>

要望	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署
		担当者			連絡先
先か らの 回答 内容	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
	その他事項・付記				

【ふくしま復興本部意見】

必要な賠償がなされるよう、引き続き要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

--

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-019

要望受付日	平成 25 年 4 月 25 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	精神的損害の項目追加		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (IV-2)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	精神的損害の項目追加		
要望事項	内 容	<p>現在、「避難」部分しか精神的損害の対象とされていないが、原発事故に伴って生じたその他の精神的損害についても追加願いたい。指針の改定を図るとともに、東京電力に指導いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>現在、強制避難に対する精神的損害しか加味されていないが、当町ではSPEEDI 非公開や政府の避難支援の欠如により、無用な被ばくが生じたほか、津波被災者は遺体捜索も許されない状況におかれた経過があり、町民の精神的損害は大きい。</p>
	問題・課題	<p>これら特殊性を有する精神的損害に対する検討がなされていない状況にあり、これら実情を踏まえた精神的損害の項目追加を願いたい。</p>

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署
		担当者			連絡先
	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
スケジュール					
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

必要な賠償がなされるよう、引き続き要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-020

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	賠償によらない政府による支援策と諸経費の課税免除		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (IV-3)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	賠償によらない政府による支援策と諸経費の課税免除		
要望事項	内 容	<p>被災者一人ひとりの生活再建のため、賠償で不足する部分に対する政府による生活再建支援策の包括的な実施をお願いしたい。 また、賠償後、避難者の生活再建を妨げないよう、賠償金により取得する家屋などの経費等に対する課税の免除をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付(<input checked="" type="checkbox"/> / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費(概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	財物賠償に当たり、審査会では再取得水準を示したがそれによっておらず、他地域での再建は果たせない。また財物価値が低かった方の生活再建策が示されていない。
	問題・課題	生活再建には損害賠償だけでは充足できないため、それを補う生活再建制度の構築など、賠償でカバーできない部分の施策実施が急務。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等			関連法令等		
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

生活再建に向けて様々な形での支援策を継続して求めて参ります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-021

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	災害関連給付事業の基準の緩和		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (IV-4)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	災害関連給付事業の基準の緩和		
要望事項	内 容	① 被災者生活再建支援金の長期避難認定の適用 ② 災害援護資金貸付の回収リスク負担軽減 要望書等 添付(<input checked="" type="radio"/> / 無)	
	関連法令	被災者生活再建支援法、災害弔慰金の支給等に関する法律	
	所要経費(概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	自然災害が起因した原発事故による放射線の影響で家屋調査が進まない状況下で、原発事故による長期避難を被災者再建支援金の支給対象外との解釈を続けていることは、福島県の復興の妨げになっている。 また、災害障害見舞金について、度重なる避難や長期の避難生活の中で、体調を崩し方もおり、震災関連死となってしまうケースも生じている。
	問題・課題	<ul style="list-style-type: none"> 被災者の生活再建のため長期避難を被災者再建支援金の支給対象 災害障害見舞金について、状態悪化の予防措置の意味でも対象基準を緩和 災害援護資金貸付の被災自治体に代わりそのリスクを負担するなどの支援

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等			関連法令等		
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

生活再建に向けて様々な形での支援策を継続して求めて参ります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-025

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	生活環境の整備のための公的な医療機関の設置		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (V-2)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北ト口ミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	生活環境の整備のための公的な医療機関の設置		
要望事項	内 容	<p>町民が帰町を判断する上で重要視するものとして「健康への不安」があげられる。帰町を促進するためには、除染やインフラ復旧が重要であることはいうまでもないが、住民の恒久的な健康管理を行う医療施設が整備されないことには真に安心した暮らしを取り戻すことは出来ない。</p> <p>全町避難の中から帰町開始時に併せ民間医療施設が再開することは非常に困難であることから、安定した医療体制の確保のためにも国設・国営での診療施設の整備をお願いしたい。</p> <p>また、放射線に対する不安を払拭するためにも、放射線に特化した医療施設や研究施設の設置をお願いしたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 25 年 5 月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	<p>現状・背景</p> <p>○住民意向調査（平成25年1月）において、戻らないと決めている方の、その理由には「医療機関の不安」を上げる者が54.8%を占めている。</p> <p>○帰還促進のためには安心して身近に通える医療機関は絶対に必要である。（放射線量・原発の安全性の不安、住宅の汚損・劣化に次いで多い数値）</p>
------	--

問題・課題	津波被災、原発被災を受けている事情から、民間医療機関の再開には内装工事、配管設備、空調・電気設備の復旧工事には多額の費用がかかる見通し。帰町開始時に再投資しての営業再開は困難。
-------	--

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日					
	回答省庁・県	省庁等名称			担当部署	
		担当者			連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述			
	措置事業名等				関連法令等	
	事業・改正内容					
	予算（概算）					
	スケジュール					
その他事項・付記						

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-031

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	津波被災地の再生促進のためのインフラ整備		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (VI-2)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ 5 7 3		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	津波被災地の再生促進のためのインフラ整備		
要望事項	内 容	① 防潮堤の早急な整備 ② 請戸漁港及び関連施設の復旧 要望書等 添付 (<input checked="" type="checkbox"/>) / 無)	
	関連法令		
	所要経費 (概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成 2 5 年 5 月 末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	震災から 2 年が経過した現在においても、津波被災地の復旧は進んでいない。今後本格的な被災地復旧を進めるためには、崩壊した防潮堤の復旧（嵩上げ）が必要とされている。現在、満潮時や暴風時にたびたび浸水している状況にあり、今後の復旧作業に支障をきたすおそれがある。 請戸漁港においては関連施設を含め、全施設において被災しており、漁業関係者から早急な復旧が求められている。
	問題・課題	・津波被災地の復旧のためには、防潮堤の整備がされないと安全性の確保や土地利用なあり方が整理できない状況にある。早急な整備が必要 ・町の基幹産業の一つであった漁業の復興のためにも、漁港関連施設の復旧が必要。

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称		担当部署	
		担当者		連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等		関連法令等		
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

既に要望済であり、今後とも注視してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】

復興に関する要望事項検討内容（中間・結果）

番号：13-04-547-032

要望受付日	平成 25 年 4 月 18 日	要望回答日	年 月 日
要望件名	自治体財政運営に対する恒久的な制度補償		
県連復興本部	国会議員団担当議員		
	県連政調担当部会名		

要望者名称	浪江町 (VII-1)		
代表者		担当者	復興推進課 蒲原復興企画係長
所在地	二本松市北トロミ573		
連絡先	電話番号	0243-62-0123	FAX番号 0243-22-4218
要望事項	自治体財政運営に対する恒久的な制度補償		
要望事項	内 容	<p>中長期的な財政運営を確実に図るため、一時的な交付金等の措置に留まらない、恒久的な財政補償制度を構築いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">要望書等 添付(<input checked="" type="checkbox"/> / 無)</p>	
	関連法令		
	所要経費(概算)		
	スケジュール		
	希望回答期限	平成25年5月末	
要望先省庁・県	省庁名		担当部署
	担当者		連絡先

要望事項	現状・背景	<p>現状は特別交付税等での対応でしのいでいるが、恒久的な制度構築が未着手となっている。人口が回復するまでは、少ない人口で従来の固定経費を按分せざるをえない状況であり、過度な住民負担を多くの住民は懸念している。</p>
	問題・課題	<p>長期的な負の影響が続くため、早期における制度を打ち出すことで、住民不安の軽減を図っていただきたい。</p>

要望 先か らの 回答 内容	省庁・県 回答日				
	回答省庁・県	省庁等名称		担当部署	
		担当者		連絡先	
	回答区分	可/不可/その他	記述		
	措置事業名等			関連法令等	
	事業・改正内容				
	予算（概算）				
	スケジュール				
その他事項・付記					

【ふくしま復興本部意見】

避難地域の復興に向け様々な形での支援策の実現に向けて引き続き要望してまいります。

【国会議員団 ふくしま復興会議意見】